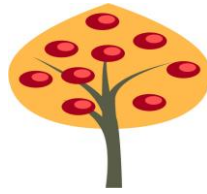


ほほえみ

桑野小保健室 令和元年. 5. 10



・ ・ 保護者の皆様へ ・ ・ ・

- 寒暖の差が激しい日がありますので、衣服で体温を調節できるよう、お子さまの服装にご配慮ください。
- お子さまの睡眠時間は十分にとれていますか？就寝時刻がかなり遅いお子さんもいます。生活リズムの確認をお願いします。
- 水分補給用の水筒の準備をお願いします。

5月の連休も終わり、運動会が近づいてきました。最近では日中の気温が高く、体調を崩す児童も出ていますので、体調管理をお願いいたします。また、これからは汗ばむ陽気になり、熱中症も心配になってきます。

朝食の摂取、水分補給など、お子様の健康管理に努めていきましょう。

5月の健康診断			健康診断結果のお知らせについて
5月 9日(木)	視力検査	特別支援学級	※【内科・眼科・耳鼻科】 学校医による検診結果につきましては、学校医の指示により、さらに詳しい検査が必要な場合や、経過観察を要する場合に個別通知を配付します。 ※【歯科】 歯の状態、口の中の衛生状態について、全児童に通知します。 ※【視力検査】 裸眼視力「B以下」：0.7以下の場合に個別通知を配付します。 矯正視力：「B、C、D」の場合に個別通知を配付します。 ※【その他の検査】 再検査が必要な場合に、個別通知を配付します。 各検診検査後、個別通知がお手元に届かない場合には、今回の検査では特に異常が見られないということになります。 なお、「健康診断」結果および「身体測定」結果は、全ての健康診断終了後、『健康の記録』を通してお知らせします。
5月10日(金)	尿検査	全学年	
5月15日(水)	耳鼻科検診	1, 3年生	
5月16日(木)	内科検診	1, 3, 5年特支	
5月21日(火)	視力、聴力検査	1年生	
5月22日(水)	眼科検診	全学年	
5月23日(木)	歯科検診	1, 3, 5年特支	
5月24日(金)	視力検査	4年生	
5月28日(火)	視力検査 尿検査②	6年生 未提出者対象	
◎尿検査について、前回提出できなかった人は、忘れずに期日を守って提出しましょう。			
慢性の腎臓病を早期に発見し、早期に治療することを目的に行いますので、必ず検査を受けましょう。			



内科検診を実施して

○学校医からの助言内容

- ＊咳が続く場合には、早めに受診しましょう。
- ＊アトピー性皮膚炎は、受診していない場合には受診しましょう。
- ＊肥満傾向がある場合には、食生活の状況を振り返ってみましょう。
- ＊四肢の状態について
 - ・近年の交通手段の発達や生活様式の変化により、子どもたちの『運動不足』が指摘されています。またその一方で、『運動過多』からスポーツ障がいを引き起こすケースが多く見られると言われています。今回の内科検診実施に当たり、学校においても児童一人一人について、職員が四肢の状態をチェックしました。これを受けて、学校医がさらに状態を確認し、経過観察もしくは専門医受診が必要な場合には個別通知を配付いたします。

自分手帳の活用について

東日本大震災後、子どもの体力・運動能力の低下が見られ、さらには肥満傾向児童の増加が心配されております。福島県教育委員会ではこれらの状況を鑑み、「ふくしまっ子体力向上総合プロジェクト」の一環である、「自分手帳」を作成し、平成27年度から4年生以上を対象に配付しています。

今回の健康診断や発育状態の結果等を記録していくことにより、お子さんの健康な発育状態を確認することができます。「健康の記録」とあわせて是非ご活用ください。(高校3年生まで使いますので、紛失することのないよう注意し、ご家庭で管理、保管をお願いします。)

小学校1年生から高校3年生まで、自分の健康、体力、食習慣について、12年間継続した記録をすることによって、自分の体力や健康に関心を持ち、運動習慣や食習慣、生活習慣の改善に取り組もうとする態度を育てることを目的としています。

なぜ健康診断をするの？なぜ大切なの？

「学校保健安全法」という法律では、『毎学年定期に児童生徒等の健康診断を行わなければならない』とされています。

<健康診断の主な目標>

- ・体の発育発達の様子や健康状態を調べる
- ・病気や異常を早期に発見し、早期治療につなげる
- ・自分の体を知り、関心を持つきっかけになる
- ・健康になるための課題(健康目標)に取り組む

「受けたあと」もとても大事です

健康診断



■「お知らせ」を受けとっている人は

おうちの人に「お知らせ」を見せて、病院でくわしい検査・しんさつを受けましょう。なおすところがあっても、早めにちりょうをスタートすれば時間もかからず、軽いうちになおすことにつながります。検査・しんさつの結果やちりょうの様子を学校に連絡することもお忘れなく。



■「お知らせ」を受けとっていない人は

今回の健康診断ではとくに気になるところがみつからず、ひと安心かもしれません。でも、「何もなかったからそれでいい」でおわらせず、これからも元気であるためにふだんの生活の中でどんなことができるか、ぜひ自分で考えたり、おうちのひとと話し合ってみてください。

